

北朝鮮の地下核実験実施に関する環境放射能測定結果について（第1報）

平成28年9月9日

福島県放射線監視室

- 平成28年9月9日に、北朝鮮において地下核実験が行われたとの発表を受け、県では、本県への影響を監視するため、モニタリングポストにおける空間線量率やダストモニタの監視に加え、大気浮遊じん及び降下物の測定を開始しました。
- 本日（9月9日）15時現在、県内の環境放射能測定結果（リアルタイム空間線量計とリアルタイムダストモニタ）において、特に有意な変動は確認されておりません。環境放射能測定結果については、明日以降も毎日16時頃までに県政記者クラブに情報提供するとともに、県ホームページにて公表してまいります。
- 本日正午から、福島県環境創造センターで、大気浮遊じん及び降下物の採取を開始しました。大気浮遊じんについては明日9時、降下物については明日15時まで採取を行った後にゲルマニウム半導体検出器で分析します。大気浮遊じんの分析結果は9月11日10時30分頃、降下物の分析結果は9月11日15時30分頃に、全国の分析結果とともに原子力規制庁から公表される予定です。
明日以降は、大気浮遊じんについては毎日9時から24時間採取し、また、降下物については毎日15時から24時間採取し、両分析結果は翌々日15時頃に公表される予定です。
- 空間線量率の測定結果、大気浮遊じん及び降下物の分析結果については、下記県HP及び原子力規制庁HPにて公開します。

- ・空間線量率

（福島県ホームページ）

<http://www.atom-moc.pref.fukushima.jp/public/map/MapMs.html>

（原子力規制庁ホームページ）

<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

- ・大気浮遊じん及び降下物の放射性核種（9月11日以降に測定結果を公表予定）

（原子力規制庁ホームページ）

<http://www.nsr.go.jp/activity/monitoring/monitoring5.html>